

平成30年度当初予算における政策的新規・充実予算枠要求事業の内容と査定結果【事業を実施するもの】

(単位：千円)

事業名	消防局予算要求の内容		査定結果	
	事業概要	要求額	予算額	内容
消防用ドローンの導入	火災や救助事故，大規模災害など，消防職員やヘリコプターが立ち入ることが困難な現場での情報収集活動等を充実させるため，消防用ドローンを導入し，更なる消防力の向上を図るもの。	18,000	9,000	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 積算単価の精査 <input checked="" type="checkbox"/> 数量等の精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査 <input type="checkbox"/> 事業手法の精査 <input type="checkbox"/> 規模の精査 <input type="checkbox"/> 年次割の精査
民泊等に対する火災予防対策の推進	平成30年6月に住宅宿泊事業法が施行され，「民泊」の増加が見込まれるため，新たに営業を開始する「民泊」が消防法令に適合するよう指導を徹底するとともに，既に営業している「民泊」に対する立入検査を強化し，宿泊者及び周辺住民の安心・安全を確保する。 また，2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されるにあたり，京都市においても，多数の外国人等の来訪が見込まれるため，各施設において外国人来訪者等に配慮した災害発生時の情報伝達や避難誘導が効果的に行われるよう，安心・安全の「おもてなし」の向上を図る。	3,000	10,000	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 積算単価の精査 <input checked="" type="checkbox"/> 数量等の精査 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容精査 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法の精査 <input checked="" type="checkbox"/> 規模の精査 <input type="checkbox"/> 年次割の精査